

広報 おおだて

1996 2.1 (No.646)

市の人口と世帯数
<1月1日現在>

人口・68,564(+27)

男・32,410

女・36,154

世帯数・23,387(+22)

() は前月比

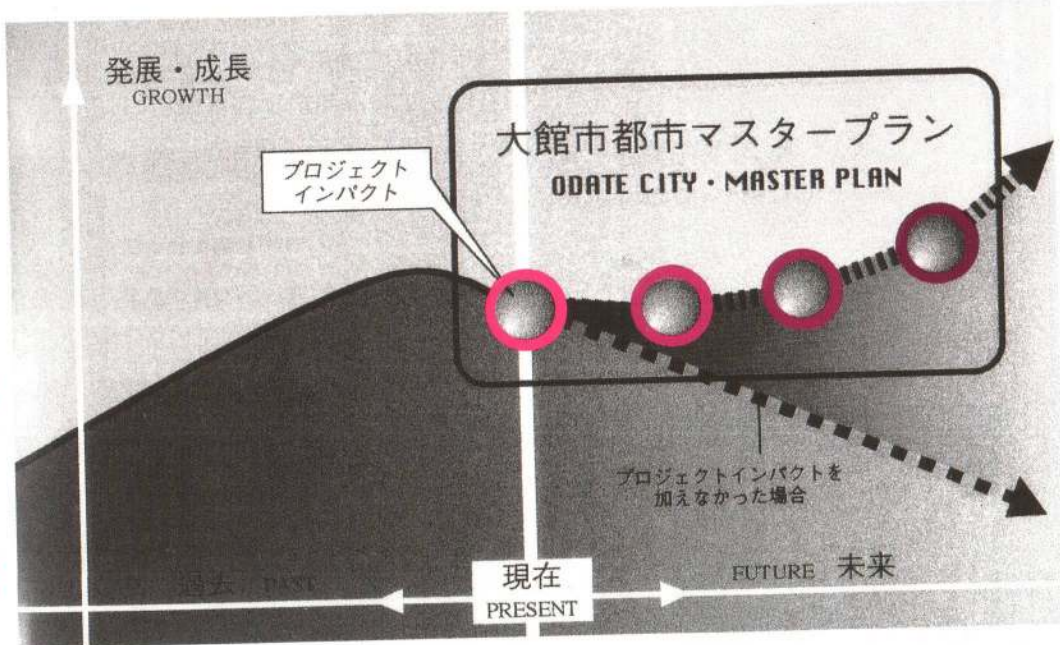


天高く揚がれ!

1月14日、二井田地区たこづくり講習会が行われました。これは、南小学校で3学期に開催されるたこ揚げ大会に備え、より高く揚がるたこを作ろうということから毎年二井田公民館の主催で行われているものです。

大館市都市計画

マスタープラン



市では、大館市の都市計画（まちづくり）を進めていくうえで基本的な方向を示す「大館市都市計画マスタープラン」を策定しました。

このマスタープランは、西暦二〇〇五年を目標としたもので、土地利用計画、交通整備計画、行政関連及びコミュニティ施設整備計画、住・生活環境整備計画、景観形成計画からなり、基本方針のほかに考えられる将来構想についてもできるだけ網羅されています。また、地区別の計画も策定し、市民の皆さんにとって身近で、具体的なプランとされています。

マスタープランの策定にあたっては、全市帯を対象としたアンケートや「市民と語る会」などでの意見、提言も参考にさせていただきましたが、これは一つの素案であり、これで決まったというものではありません。市民とともによりよい都市像を目指していききたいという考えから、今号よりこのマスタープランの概要を紙面の許す限り順次掲載しますので、これに対する建設的な意見・提言・要望等をお寄せください。

大館の概況

位置関係

北東北にあって秋田市、青森市、盛岡市という三つの県庁所在都市を結ぶ三角形の中心に位置しており、その立地を活かしながら、高い自立性を持ち、産業の質や人材的にも高い水準を維持することによって、外との対応関係をつくり上げていくことが要請されている。

産業の発展と都市活力

近年の社会・経済的な変化により、大館における基幹産業である農林業、あるいは鉱業が大きな転換を余儀なくされる状況にある。

さらに、高齢化が急激に進行する状況にあっては、中心市街地、郊外地それぞれにおいて、相互補完の関係を確保しながら、市民生活の安定性・安全性による安心感、また、利便性・快適性による満足感、充実感、ゆとり感の醸成を考慮していかなければならない。

市の成立経緯

県北の中心都市として発展した大館町が、昭和二十六年四月に釈迦内村と合併し、大館市が誕生した。その後昭和三十年、昭和四十二年と町村合併によって現在の市

マスタープランの背景

域が形成された。したがって、今後の大館市の発展は過去十町村の存在を互いに尊重することによる、現十地区の有機的な連携・協力が重要である。

人口の推移

昭和三十年以降七万人台を維持してきた常住人口は、昭和四十三年をピーク（七万八千九百三十九人）に減少に転じている。平成二年度に策定された「第三次大館市総合開発計画」では、都市活力の維持を期待する計画人口として、平成十二年（西暦二〇〇〇年）時に七万五千人を想定している。一方、昭和六十年から平成二年までの変化を基準とする推計では、平成十二年に六万六千六百七十七人になるという値が出ており、期待値に近づけていくためには何らかの影響力のある施策が、継続的に行われていくことが必要とされる。

高齢化

高齢化の目安となる六十五歳以上の全人口に占める割合（高齢化率）については、平成五年七月一日現在で一七・五%となっており、既に「高齢社会」であることが認識できる。さらに、平成十二年（西暦二〇〇〇年）時には、これが二二・二%にもなると推計されるこ

とから、今後緊急かつ的確に高齢社会に対応することが重要と考えられる。

マスタープランの性格

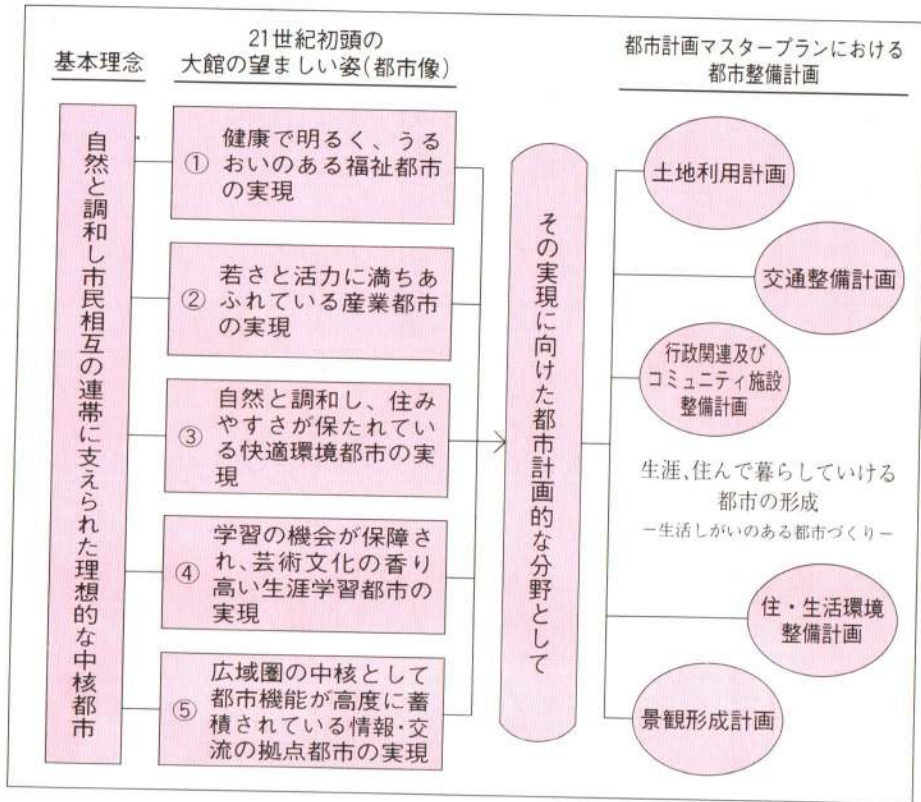
基本原則

- ① 市民一人ひとりが豊かな気持ちで毎日を生活し、生きがいを持って働くこと。
- ② 過去の蓄積を尊重し、活用しながら新しい時代の要請に応えていくこと。
- ③ 市民、行政及び地域経済が自立性・責任を持つための手段であること。
- ④ 目的達成に向け、様々な難関・障害を打開していくこと。

マスタープランの役割

基幹産業の活力低下が顕著で、特に常住人口の減少、急速な高齢化の進行が明らかで今日において、将来に向けて仮に何も策を講じないのであれば、都市活力の低下に一層拍車がかかることすら予想される。そこで、まちづくりに関する段階的・継続的な「プロジェクト・インパクト（整備という形の衝撃）」を与え、上昇曲線を生み出すことが重要である。『大館市都市計画マスタープラン』は、こうした都市経営的な発想に基づく「プロジェクト・インパクト」を整理し、結果である未来の姿を明らかにするものである。

大館市都市計画マスタープラン



目指す生活像

大館が北東北の、あるいは拠点都市の中核都市として、適正規模の市民を確保し、また、市民生活におけるそれぞれの価値観を重要とした、都市そのものの個性化を追求した都市づくりに基づき、

新たに

生涯、住んで暮らしていける

都市の形成

生活しがいのある都市づくり

というテーマ（主題）に従い、都市づくりを推進していく。

目指す都市構造

市域全体

『紫陽花型都市構造』の実現



市を構成する十の地区がそれぞれの個性を打ち出し、磨いていくことを喚起すると同時に、地区同士が相互の個性を意識、尊重し、市域全体が

と調和するようなコンパクトな形でのつくり上げていく。

市域外との関係

通過点から

中核的な立寄点への発展

『相互補完』の関係を築き、それを継続していくことで、一つひとつが花でありながらも、それらが集まることにより団花としてより大きく、より美しくなる紫陽花のように、地区毎の多様性とその物理的・精神的な連携による都市構造（紫陽花型都市構造）を将来の目標とし、その実現を目指す。

中心市街地

コンパクトなセンターの形成

『紫陽花型都市構造』の中で、大館地区の既存の中心市街地は、団花の一構成要素であるばかりでなく、他地区との連携の中でセンター的な場所として機能させていく。ただし、無秩序な外延化（拡大）は許容せず、周辺の自然環境

後生活あるいは産業面での「立寄点」となることを目指す。特に、周辺市町村と構成する米代川流域地方拠点都市域との関係においては、市域内における都市構造と同様の発想により、各都市相互の補完関係を築き上げていくと同時に、特にその中核的なセンターとなることを目指す。

都市整備計画

① 土地利用計画

今後の利用に係る基本方針

① 地域整備施策の推進

- ▽各地域の自然的、社会的、経済的特性を活かした地域整備。
- ▽大館能代空港や日本海沿岸東北自動車道の建設を見据えながら、幹線道路網の整備、及び各種公共施設の適切な配置を推進。

② 土地利用に係る環境の保全及び安全の確保

- ▽文化財、名勝、史跡の継承を目的とし、周辺地域を含めた保全を推進。
- ▽オープンスペースとしての緑地の保全による、良好な生活環境、都市景観を確保。
- ▽保安林、治山治水、急傾斜地崩壊危険区域等の土地利用を規制する区域の指定と、周辺部への慎重な配慮。周辺自然環境に配慮した河川、道路の整備。
- ▽周辺の緑地化、住工混在の解消を基本とした、適地への工場立地を誘導。

③ 土地利用転換の適正化

- ▽農用地は、農業経営等への影響に留意し、無秩序な転換の抑制

と優良農地の確保を推進。中心市街地は、自然環境、農業との調和を図りながら、都市的土地利用をコンパクトな形で推進。森林、原野は、生産性、安全性、環境保全を十分考慮。

▽住宅地の造成で、市街地周辺部ではできるだけ区画整理方式を活用。新市街地の開発では農用地、森林等との調整の中で道路等公共施設の整備を行う。農村部の住宅地開発は、総合的な農村環境整備との関連を十分考慮。

④ 土地の有効利用の促進

▽限りある土地の有効利用を図るためは、他目的からの転換を求める前に、極力現状の利用区分内での高度利用に努める。

▽市街化の進行する地域は、土地区画整理事業等の面的開発事業による生活基盤整備を実施。

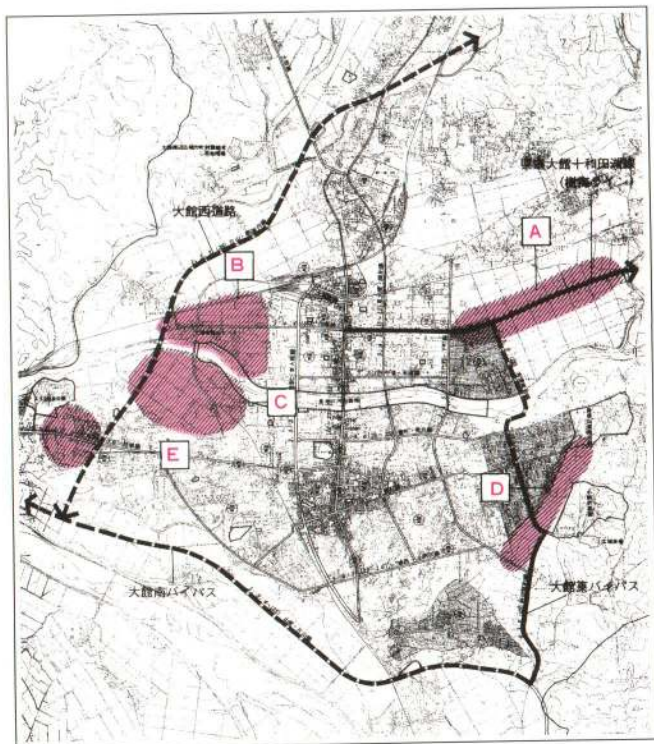
▽中心市街地では、再開発事業等を促進しながら、防災性の向上とゆとりある生活環境を確保。▽森林は、木材生産機能及び公益的機能の増進を目的として、森林資源の整備を計画的に推進。▽低利用の森林は樹種の選択に留意した人工造林をし、また適正管理のための林道整備を促進。

具体的施策

① 規制対象外地域における適正な土地利用の促進

▽都市計画区域内の用途指定されていない区域のうち、積極的な宅地開発が予想される場所は、開発許可制度の適切かつ効率的運用による、適正な土地利用転換を促進。(図中A～Dの部分)

▽用途地域内でも急速な土地利用転換が見込まれる場所については、適正な形での土地利用に積極的に誘導。(図中Eの部分)



▲適正な土地利用に誘導すべきエリア

② 中心市街地の適正利用の促進

▽用途地域に指定される地域は、用途地域の細分化と併せ、見直しを行い、都市機能の適正な配置と高度利用を促進。

▽駅前から大町地区に至る南北の軸、及び大町地区から国道7号に沿って大館西道路の南IC周

③ 農業振興地域農用地の保全

▽農業振興地域は、優良農用地と自然景観を確保するため、市街地の無秩序な拡大を回避し、その保全に努める。

④ 工場の適正立地の促進

▽都市的土地利用と農林業的土地利用の明確化、及び住工混在の解消を積極的に推進。

▽二井田地区の既設の工業団地に隣接する形で、大館能代空港の臨空型工業団地群を形成するべく、「県営大館第二工業団地」の早期整備、実現を積極的に働きかける。また、既設の工業団地に隣接する形で、「市営花岡第二工業団地」の早期整備を積極的に推進。

⑤ 商業核の形成

▽中心市街地の活性化と新しい商業集積地の形成及びそれらの共存を目的として、それぞれの土地の適正活用・高度利用を通じた計画的「商業核」の形成により、相互の競合関係の中で大館市全体の商業の自立を図る。

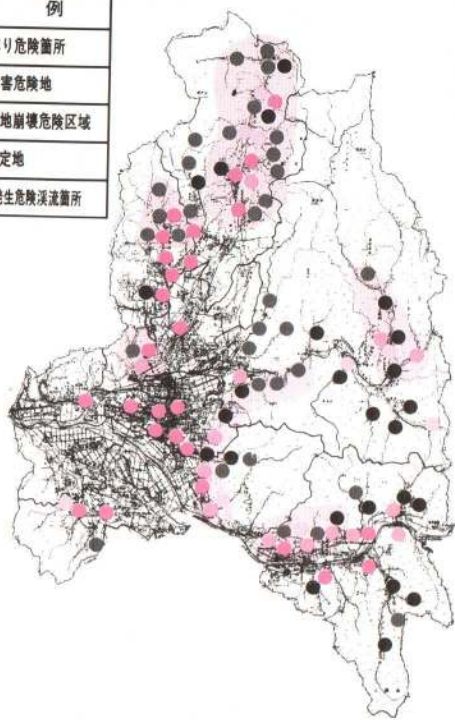
⑥ 土地利用における防災面での積極的対応

a. 防災対策強化の推進

▽自然災害から市民の生命と財産を守るとともに、公害を未然に防止するため、防災に関する計画を積極的に推進。

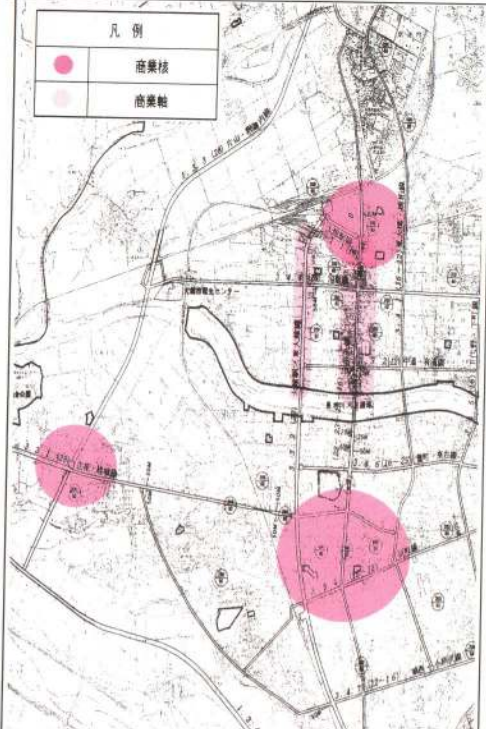
▽危険地が集中する防災性の強化が求められる地域は、市民にその周知を図る一方で、今後の開発行為等に対してより積極的な規制措置を講じる。

凡 例	
●	地すべり危険箇所
●	山地災害危険地
●	急傾斜地崩壊危険区域
●	砂防指定地
●	土石流発生危険渓流箇所



防災強化対策が望まれる区域

凡 例	
●	商業核
○	商業圏



商業核の位置に関するダイアグラム

b. ダメージコントロールの確保
 ▽災害発生時における「ダメージコントロール（災害対応策）」として、災害危険性と人口の集中度に基づき適切な避難場所の確保と、的確・有効に機能する活動方策を確保、充実させる。

c. 水害予防計画の実施
 ▽治山対策として国有林野の保全推進、保安林の適正配置、水源かん養保安林の造成を積極的に推進。治水対策として、秋田県による「長木ダム」の建設・整備を積極的に働きかける。

⑦文化財・名勝・史跡の継承の促進

▽貴重な自然を守り、保全するとともに、大館固有の各種文化財・名勝・史跡等についても、その周辺地域を含めた保全を促進。

⑧大館駅周辺地区の高度利用の促進

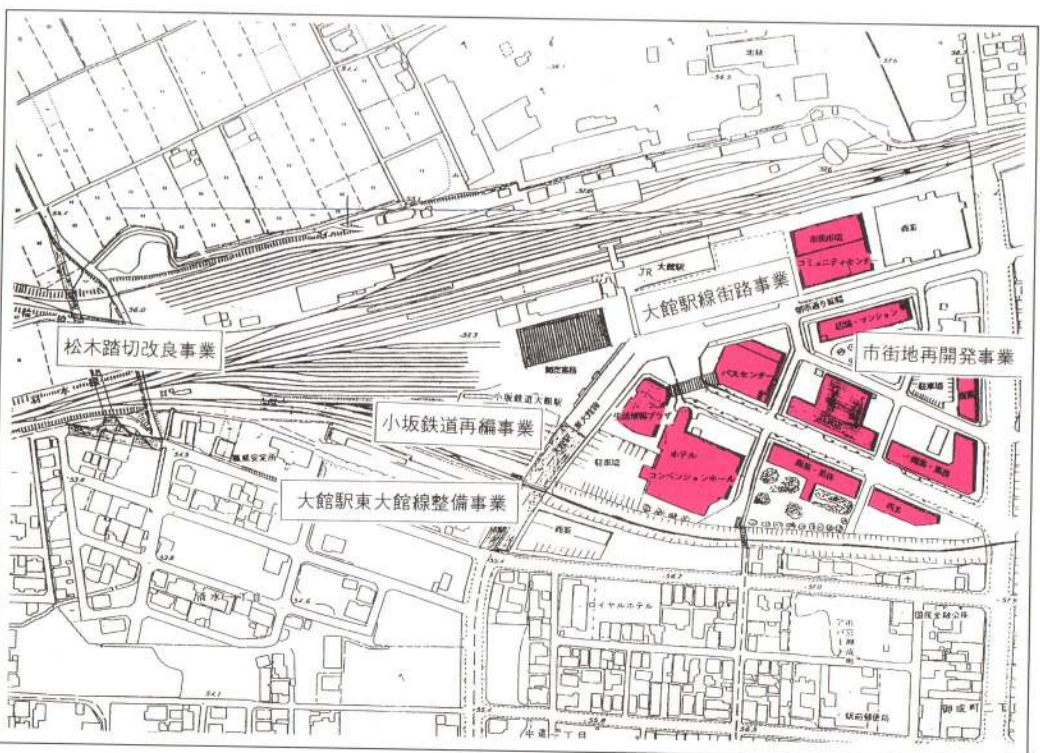
▽JR大館駅前、市の顔とイメージされる場所であることから、その高度利用を積極的に推進。

⑨鉱山関連跡地の積極的高度利用の促進

▽鉱山関連の未利用地を積極的に有効・高度利用し、新しい大館をけん引する拠点とする。

▽花岡地区は、鉱業の低迷で、新しく土地利用計画すべき必然性が高く、また、高水準の廃水処理技術を有することから、同地区の再整備テーマを「リサイクル」とし、『環境共生モデルタウン』として、活力を喪失している地区の、文字通りリサイクル（再生）を目指していく。

▽具体的には、
 ・廃棄物資源化センターの整備推進。
 ・リサイクル・マインパーク構想（注1）、アーバンマイン構想（注2）への積極的取り組み。
 ・花岡ニュータウン及び新規住宅地を舞台とした環境共生モデル住宅地として整備推進。



▲大館駅地区周辺整備イメージ

▽具体的には、
 ・デル住宅地として整備推進。
 ・市営花岡第二工業団地の「リサイクル・インダストリアルパーク」（注3）としての整備、及び積極的な企業誘致。
 ▽長期的には、環境管理に関する人材育成のための高等教育機関の創設も検討。
 ▽市域全体に及ぶには長期的な取り組みになるが、「リサイクル」というテーマの中の新しい試みを通じて、固有の価値、情報を広く外に対して発信し、市民の誇りを醸成していく。
 次回は「交通整備計画」について掲載の予定です。

注1. 非鉄金属鉱山の閉山した設備の活用を図る構想。注2. 都市内にある金属を資源として再活用を図る構想。注3. リサイクル的基盤が生産において必要とされる企業及びリサイクルそのものに関する業務を行う企業等が、その価値を見出し、集積する工業団地。

新食糧法が昨年十一月から施行され「政府による全量管理」から「民間主体の生産・流通」へと制度が変わりました。こうした中、生産者である農家の皆さんも生き残りを懸けて努力しています。

今回は、施行後の実態や問題点について桜庭リポーターが取り組んでくれました。

私が籍を置いているJA青年部では、二月に「新食糧法」についての学習会を予定しています。その前に若き農家、また近隣の農家の声を聞いたままに農家(生産者)から見た「新食糧法」をリポートしてみました。広報「おおだて」でも十一月十六日号と十二月一日号で、新旧の法の相違点や一市民のリポートを取り上げていましたが、法改正後の対応には消費者ととも考えなければならぬことが多々あります。そこで私なりにその問題点と考えを述べてみます。

生産者の戸惑い

新法を踏まえ、生産者組合、団体にあってもこの方向なら組合員、生産者が安心して生産活動ができると言えずにいます。そして、農業者が数人集まれば話題になるのが「新食糧法」。この法律についての大多数の農家はまだ方向性を見出しにくいようです。

これには、「あきた米」戦略生産誘致の地区別目標面積の設定と

新食糧法と生産者

リポーター 桜庭健夫 (長木川南)

か、生産誘導に伴う保証制度の確立などが必要ではないでしょうか。また、消費者は安くおいしい米を、生産者は売れる米を生産したい。今のままでは一部の銘柄米に固辞しようとするのは生産者として当然ではないのでしょうか。

農家の自由はどこに

「生産者には作る自由と、売る自由が与えられた」と報道され、

一次産業からの脱却が叫ばれました。一部の生産団体、生産者を例に「直営、直売の道もある」と言っています。

確かに作る自由が認められましたが、生産、出荷指針を参考に

産調整(手あげ方式)をする、あるいは自己判断となっています。もし、農家が高産業と同じに利益を得るため生産調整をしないとしたら、同じ地区の農業者に負担をかけてしまいます。そこで生産調整を受けざるを得なくなるのが実態です。みんなが生産調整に反対して作付けしたら需給バランスが崩れ、価格が下落することは目に見えています。これが本当の自由でしょうか。

将来の見直し

一部の学識経験者からは「一俵五千円から六千円ぐらいの時代が来る」といわれています。米の国際価格からだと思われませんが、生産現状には合わないのではないのでしょうか。

アメリカやオーストラリアのような広大な耕地で稲作りをするの



▲JA青年部で新食糧法について話し合いをしている桜庭リポーター。(右から2人目)

国の力と経済力

ガット合意案となし崩しの緊急輸入、農産物の輸入自由化によりまさに生産者は渦中にいます。

平成五年の凶作の年、だれもが外国産米を口にしたいと思えます。日本が米を緊急輸入したとき国際米価格は十倍にもはね上がったといわれます。そのため貧困にあえぐ国は大変困ったことと思えます。我が日本、こんなことではないのでしょうか。また、食料品の三分の二以上が輸入品です。農作物については輸入されていないものがないといっても過言ではありません。その中で主食である米は唯

ではありません。加えて農機具はもちろん、輸入原料でできているはずの肥料でさえ価格が下がっています。生産者はコストを下げる努力をしていますが限界があるので「国際価格に合わせる競争しなさい」というのなら、その手法を教えてもらいたいものです。

安心、安全な食品 だれが作るのか

農家戸数は年々減少しています。また、五十五歳以上の農業者が全体の四分の三を占めている中で、果たして新鮮な野菜を作ることができるのでしょうか。

米の輸入にあたりポストハーベストなどの問題が取りざたされました。また、消費者運動から「安全で安心できる食べ物」という声が聞かれ、生産者も新鮮で安心できる作物の生産に努力してきました。食は命の糧であり、食を守るのが農業なのです。

最後に、私も農業をするものとして多くの仲間や先輩の話を聞き、生産者が一つになり農業を続けていく道を模索したいと思えます。

アメッコ市開催による

交通規制のお知らせ

二月十一日と十二日の二日間、大館の冬の風物詩「アメッコ市」が開催されます。

このため、両日はメイン会場となる大町中央通りが車両通行止めとなるのははじめ、付近の道路でも車両通行止めや一方通行などの交通規制が敷かれます。お出かけ

の際はあらかじめ道路標識などで確認のうえ、通行に支障のないようお気をつけください。

また、会場周辺の道路は全域駐車禁止です。違法駐車は交通事故や混雑の原因になりますから、必ず定められた駐車場に駐車するようご協力をお願いします。

交通規制日時

2月11日 8時30分～12日 17時

無料駐車場

- ▽市役所 (100台)
- ▽裁判所 (30台)
- ▽市民文化会館 (200台)
- ▽長木川白鳥ひろば (50台)
- ▽桂城小学校
- ▽労働福祉会館
- ▽長木川河川緑地公園駐車場

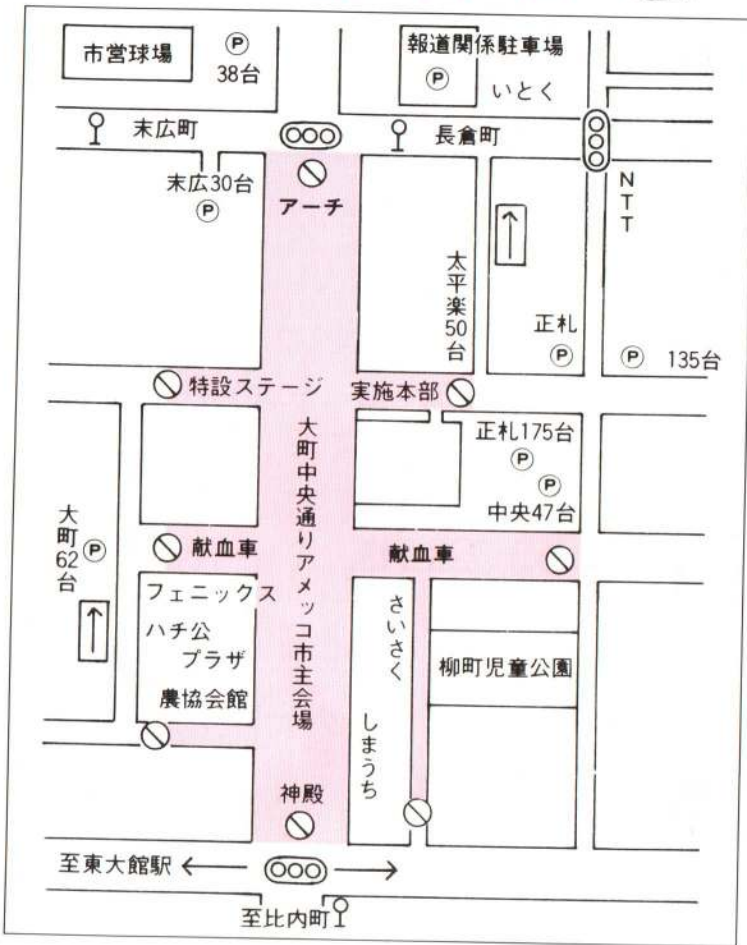
大館警察署

☎42-4111
☎42-4360

アメッコ市実行委員会事務局



会場周辺図



市長リポート

No. 106



いよいよ動きだします
長木ダムの
建設プロジェクト

平成八年度政府予算原案の第一次内示で、当市の長年の懸案事項でありました「長木ダム」の建設事業について、ゴーサインが出されたことは既に皆さんご存じのことと思います。大館にダムができるのは史上初のことです。この意義には大変大きなものがあります。長木川の上流域では、真夏の渇水期には川幅が一メートルもないほどに水量が減少します。その意味において貴重な水資源が即ち雪なのですが、この雪が春の雪解けとともにドッと流れ出し、増水期には逆にものすごい水量となって災害をもたらしてきたわけです。このような状態では、流域の農業用水や上水道の水資源の確保という点からも、無駄が多いことが否めませんでした。

ダムを建設することによって、以後はそうした水資源を有効に活用できるようになりますし、常に一定の水量が流れるようになることで、水量の増減が著しいときは繁殖が困難だった生物にも住みよい環境が与えられるなど、長木川の環境が良い方向へと変化することが考えられます。

以前、水道水の異臭についてご指摘をいただいたことがありましたが、あれも結局、長木川の渇水が原因でした。本来、長木川の水はミネラルを豊富に含み、水道の水源としてこれほど素晴らしいものはないのです。ダムの建設によって安定した水源を確保できるようになることは、天下一おいしい水を皆さんに潤沢にお届けできるようにする、ということであり、それが実現するのもそう遠い話ではありません。

また、今回の着工決定で総事業費約二百四十億円というとても大きい巨プロジェクトがまた一つ生まれたわけです。大館市の地域振興という点でも大変に楽しみなことです。皆さん、一緒に頑張ってくださいませ。

小畑 元

お知らせ



催し

県北テクノプラザ設立促進
大館ブロックフォーラム

とき・2月6日(火)

13時15分～16時30分
ところ・大館地域職業訓練センター
1(有浦小学校隣)

内容

・研究開発成果事例発表

「校正用標準抵抗器の開発及び商品化」

「秋田香酵母『ゆらら』開発とゆらら酵母味噌の販路拡大」

基調報告

「秋田大学地域共同研究センターの概要と産学官連携による共同研究の促進について」

特別講演

「溶接における諸問題と対策」
講師 神谷 修 氏

(秋田大学助教授)

参加費・無料

※受講希望のかたは会場へ直接

ご来場ください。

工商課内県北テクノプラザ設立準備委員会(内線287)

希望舞台

雪やこんこん

湯の花劇場物語



とき・3月7日(木)

18時30分開演

ところ・市民文化会館大ホール

前売り券(当日は500円増)

一般 2,500円

高校生以下 1,500円

※全席自由。チケットは欄外記載のプレイガイドで好評発売中です。

市民文化会館 ☎49-7066

大館能代空港シンボル

キャラクタ作品展

大館能代空港シンボルキャラクタを公募したところ、全国から千点を超える応募がありました。そこで、応募作品の一部を展示しますのでぜひご来場ください。

とき・2月2日～4日

ところ・いとくショッピングセンター3階文化催事場

園地域振興課(内線351)

お気軽にどうぞ 出稼ぎ労働者の集い

首都圏に出稼ぎしているかたちの懇親会です。大館市から出稼ぎされているかたならどなたでも参加できますので、ぜひご出席ください。また、当日は健康相談も実施しますのでお気軽にどうぞ。

とき・2月18日(日)

健康相談 11時～13時

懇親会 13時～15時

ところ

東京都千代田区神田淡路町2-9 「ホテル聚楽」

☎03-3251-7222

※JR御茶ノ水駅より徒歩2分
申し込み締め切り・2月13日

市民文化会館(内線365)

相談

2月の各種相談

いじめ・子育て一般

毎週月曜日～金曜日

9時～16時

☎42-0769

教育・毎週月曜日～金曜日

9時～16時

☎43-2208

年金・毎週月曜日～木曜日

9時～15時

交通事故・13日、20日、27日

10時～15時

法律・1日、15日(3/1)

10時～16時

公証人・8日 13時～16時

※法律は事前に生活課(内線206)へお申し込みください。

会場

いじめ・子育て一般と教育はいじめ・アビリティーズ大館、サン・アビリティーズ大館、年金は市役所年金相談室、その他は市役所会議室です。

健康・福祉

献血にご協力ください
(2月の献血日程)



▽2月6日(火)成分献血のみ
11時～17時

大館地区総合事務所

▽2月10日(土)

12時30分～17時30分 ジャスコ

▽2月11日(日)

8時30分～12時30分

13時30分～17時30分

「アメッコ市」会場

▽2月12日(月)

9時～12時30分

13時30分～15時30分

「アメッコ市」会場

▽2月14日(水)

8時40分～9時40分

10時～11時20分

御成町1丁目 伊徳本社

13時～17時30分

いとくショッピングセンター

▽2月15日(木)

8時40分～9時40分 イトウ

10時～10時50分

大館地方農業共済組合

▽2月21日(水)

11時～12時20分 大館警察署

13時30分～17時30分

マックスバリュ

受けてみませんか 人間ドック

市立総合病院では、一泊二日の人間ドック及び日帰りの脳ドックを実施しています。自分の健康を守るため受診してみたいかがでしょうか。

受診費用(税別)

基本検診 6万円～9万円

脳ドック 3万4,000円

市民文化会館(内線151)

☎42-5370

講座・講習

婦人会館

桃の節句料理教室

とき・2月19日(月)

午前の部・10時～12時

夜の部・18時～20時

※どちらか1回で終了します。

定員・各20人

※定員になり次第締め切ります。

持ち物

エプロン・三角巾・ふきん2枚・タッパー

材料費・2,000円

市民文化会館 ☎49-7028

『市県民税申告相談日』



期 日	受付区域(行政区域町内別)	会場
2月 13(火)	午前 陣場全区、長走、日景温泉、松原、寺ノ沢、橋桁	矢立公民館
	午後 岩本、清水川、中羽立、白沢全区	
14(水)	午前 本郷上、繁沢、主目内、泉田、桜町全区	花岡公民館
	午後 本郷下、猫鼻、大森団地、粕田全区	
15(木)	午前 二井山、観音堂、鳥内、長森団地、白根山団地、花岡団地	積 迦 内 公 民 館
	午後 十三森、大森、神山、姥沢、神山社宅	
16(金)	午前 板子石、雇用促進住宅(釈迦内)、卸町	積 迦 内 公 民 館
	午後 向羽立、日景町全区、小釈迦内	
19(月)	午前 獅子ヶ森全区、山神台、釈迦内中台、日鉦獅子ヶ森・日向台	積 迦 内 公 民 館
	午後 長面、長面袋、松木全区	
20(火)	午前 大通、中通、上通、高館下、松峰、上袋町	積 迦 内 公 民 館
	午後 商人留、二ツ森、県市公営住宅(獅子ヶ森)、沼館全区	

◆受付時間・9時～16時

▽指定日に都合がつかないかたは、中央公民館での相談日(3月6日～15日)においでください。他の会場では指定区域分しか受け付けできませんのでご注意ください。



□税務課市民税係(内線232・233)
※この後の日程は次号でお知らせします。

その他

ご加入ください

市の交通災害共済



市では八年度の「交通災害共済」と「不慮の災害共済」への加入を受け付けています。この共済は年齢制限がなく、大館市に住民登録をしているかたはどなたでも加入できます。

▽交通災害共済加入金
小・中学生 1人350円
その他 1人400円

※満75歳以上(大正10年4月1日以前生まれ)のかた・生活保護世帯のかた・新入学児童については、市で掛金を負担

して交通災害共済への加入手続きを行っています。

▽不慮の災害共済加入金
1人600円

【申】生活課(内線247)または各出張所

設置しませんか

合併処理浄化槽

市では、し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付しています。八年度の補助金申請の予約を受け付けていますのでご利用ください。

対象地域
市全域(ただし、公共下水道の供用開始区域、事業認可区域と予定区域、また農業集落

対象者

排水事業地域は除きます
8年4月から9年3月までに一般住宅、共同住宅などへ合併処理浄化槽の設置を予定しているかた。

補助金額

・5人槽	33万9,000円
・6～7人槽	49万4,000円
・8～10人槽	85万4,000円
・11～20人槽	189万5,000円
・21～30人槽	335万7,000円
・31～50人槽	442万9,000円

【申】生活課(内線247)

軽油引取税の免税証交付

北秋田県税務所では、農耕等に使用する軽油の引取免税証を交付します。

とき・2月19日～21日
9時～11時・13時～16時

ところ・北秋田県税務所
※期間中に都合がつかないかたは事務所へご連絡ください。

申請に必要なもの
◇印鑑(共同申請の場合は全員のもの) ◇耕作証明書(同)
◇免税軽油使用者証(初申請は不要) ◇7年度に購入した免税軽油の納品書(同) ◇機械の購入証明書(初申請の場合と変更がある場合必要) ◇県証紙代(400円)

北秋田県税務所

☎49-2211

納期内に納めましょう

下水道の受益者負担金

二月は下水道事業受益者負担金の第四期の納付月です。月末までに忘れずに納めましょう。また、第三期までの分が未納のままとなっているかたは、そろそろ早めに納付してください。

受益者負担金の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替もあります。手続きは市指定金融機関の窓口で受け付けていますので、ぜひご利用ください。

【申】下水道課(内線356)

市民の善意

福祉事務所扱い

スナック・サンフラワー 2万557円
金光教大館教会信徒会 1万522円
岩澤定造さん(幸町) 香典返しとして 10万円
▽養護老人ホーム「成章園」扱い
上川沿小学校2年生 劇・ハンドベル演奏・歌
和やかボランティア 理容奉仕
日本たばこ産業大館営業所 135個
たばこ 135個
鳴海澄男さん(大滝) 黒豆7キ
曲田寿さん(軽井沢) 誕生菓子
石井俊六さん(東台4丁目) 山菜 80人分

キラットさん

BE AMBITIOUS

『モラトリアム世代 短大生』

秋田職業能力開発短期大学校1年

佐藤輝仁さん



管理教育下におかれる高校生以下の世代とも、いやおうなく世間の荒波にさらされる社会人とも一線を画す「短大生」。自主性を尊重されるこの若者たちは、大館の地にどのような根づいているのでしょうか。

佐藤さんは青森市出身の十九歳。秋田職業能力開発短期大学の学生自治会長です。

彼は写真に見るとおりの好青年。でも、真冬のこの時期に半袖Tシャツ姿で現れたのには驚かされました。しかしよく考えてみれば、暖房の効いた屋内であれば半袖で生活することも可能です。「冬」イコール「厚着」の図式は、今や固定観念である

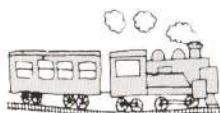
と言わなければなりません。短大生の自由な気風は、この辺りにも何うことができます。

彼の趣味は音楽鑑賞とスポーツ。特にボクシングが好きで、昨年、彼が中心となってボクシングのサークルを結成したのだそう。ただし、大館市内や周辺市町村には対外試合を申し込むべき相手が存在しません。それでも、早朝のロードワークをはじめとした鍛錬には余念がなく、「近い将来、秋田市内の高校のボクシング部と試合をしてみたい」と意欲を語ります。

オフタイムにはボウリングやカラオケも楽しむのだそうです。学生寮の中にいることが意外に多いといいます。

「寮の中のほうが落ち着くから」とその理由を語りますが、これはなんと彼ばかりでなく同校の学生に比較的多く見られる傾向なのだろうか。そういえば短大生と見られる若者は思いのほか街で見かけることが少ないように感じられます。なんとももったいないことですね。彼らのような独創的な若者たちには、もつと街のにぎわいを形成してもらいたいと思うのですが。

仙台発 → 大館着



前略

大館市民になりました

(58)

今回は有浦1丁目の白田浩二さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の幸江、長男の亮介、長女の香里、次男の克大と私の五人家族です。

Q・どちらからおいでのになりましたか？

去年の八月、仙台市から引っ越して来ました。お盆の直後だったので、大文字まつりを見られず残念でした。

Q・大館の印象はいかがですか？

夏は雨が多く、冬は雪が多い街ですね。去年の夏、一日一度は雨が降っていたのを記憶しています。また、お祭りの多さも印象的です。大文字まつりのほかにもいろいろなイベントがあつて楽しいです。

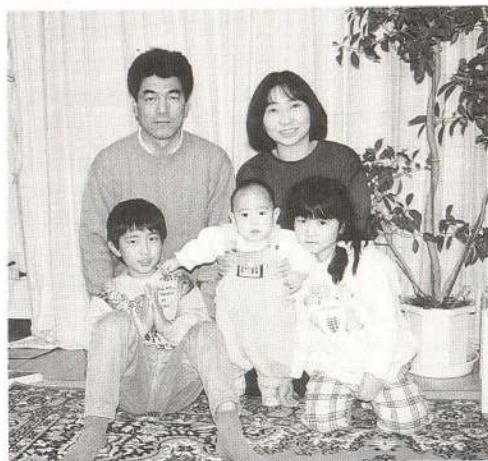
Q・食べ物や言葉はいかがですか？

去年の暮れに食品の買い出しに出掛けたときのこと、店頭でナマコが大量に売られているのを見てちょっと驚かされました。大館ではお正月料理の定番なのだそうです。ほかの街ではちょっとない風習だと思いますよ。

言葉には柔らかい響きがあり、好感が持てます。順応の早い長男は、肯定の意に用いる「んだ」や、動詞の過去形に付けて完了を表す接尾語「は」を多用しているようです。

Q・大館に何を望みますか？

歩道の除雪にもっと力を入れて欲しいですね。車道を除雪した結果歩道が雪の山になってしまい、歩行者が車道を歩かされているのをよく目にします。これは歩行者にとってもドライバーにとっても大変怖いものです。



「ほっぺにチュッ」



田村 美稀 ちゃん
(沢尻・2歳0カ月)

食べ物の好き嫌いはしません。ブランコ遊びが大好きな元気な子です。

芳賀 愛 ちゃん
(南神明町・1歳11カ月)



犬のチョコラとはいつも仲良し。お祭りが大好きな、近所のアイドルです。

てんごん板

催し

◆商店街の

情報化に関する講演会

武井隆典氏(中小企業事業団)

による講演及び「商店街・総合・標準・POSカード」STARシステムの概要説明並びにデモンストレーション

とき・2月20日 18時~20時
ところ・秋北ホテル

募集

◆県政モニター

主な仕事

・モニター会議への出席

・アンケート等への回答
・県政への意見・要望等の提出

応募資格

県政に関心を持つ満20歳以上のかた。ただし地方公共団体の議会議員及び公務員は除く。

任期

8年6月1日~10年5月31日

謝礼

・モニター会議に出席した場合 3,000円

・その他旅費は別途

・モニター通信 1件 500円

(限度額2,000円)

募集人数

100人

※応募者の中から職業別、地域

別及び年齢別を勘案して選考します。

募集期間 2月1日~3月31日

応募方法

はがきに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業、電話番号、応募の動機(100字以内)を記入。

〒010 秋田市山王4丁目1-1 秋田県総務部文書広報課 ☎0188-6011076

郵便局モニター

主な仕事

・モニター会議への出席

・アンケートへの回答

・郵便、為替貯金及び簡易生命保険の各事業に関する意見、要望の提出

応募資格

郵便、為替貯金及び簡易生命保険の各事業に関心を持つ、満20歳以上のかた。ただし郵政職員及びその家族は除く。

任期

8年4月1日~9年3月31日

謝礼

年間1万2,000円(予定)

募集人数 東北管内240人

(男性80人、女性160人)

応募方法

郵便局備え付けの応募用紙

たははがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、応募の動機、郵便局への意見、各種モニター経験の有無(ある場合はその名称)を記入し、最寄りの郵便局へ提出してください。

募集期限 2月20日

決定時期 3月下旬

☆ ☆ ☆

広報おおだてでは、「ほっぺにチュッ」「前略、大館市民になりました」コーナーに登場していただくかたを募集しています。自薦・他薦を問いませんので、奮ってご応募ください。

▽応募先

〒017 大館市宇中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の

中から抽選で

5人に、オリ

ジナルテレカ

(秋田犬)を贈ります。

▽1月1日号の答え

①杉 ②菊 ③犬

④9月1日号 ⑤青

⑥4月 ⑦雪沢中学校

⑧4月 ⑨大館矢立ハイ

⑩国勢調査

▽1月1日号の当選者は欄外記載のとおりです(敬称略)。

クイズ

当選者



阿部布喜(松峰) 石戸谷精司(赤石) 斎藤アサ(片山2区) 斎藤幸三(相染町) 佐々木吉春(豊町) 地元毅(天下町4区) 島内美津子(御坂) 佐藤正輝(神明町) 千葉伸子(南神明町) 浪岡友子(新沢) 応募総数54、全問正解者数37

大館市 アメッコ市

2月11日・12日

主会場

大町中央通り

◇主なイベント◇

2月11日(日)

10時～10時30分
祈願祭(神殿前)

13時～20時
ミニかまくら展示
(柳町児童公園)

10時～21時
ハチ公雪像コンクール
(長木川市民広場)

10時～18時

全国アメ即売会(神殿付近)

10時30分・15時
白ひげ大神巡行

11時30分から3回
からみアメサーピス

11時～12時・13時～14時
犬ぞり(長木川市民広場)

12時30分～13時30分
大館曲げわっぱ太鼓演奏

17時15分～17時30分
かがり火点火式

2月12日(月) 振替休日

9時～15時
ジャンボ枝アメ数当てクイズ

10時～17時
ハチ公雪像コンクール
(長木川市民広場)

10時～15時
全国アメ即売会(神殿付近)

10時30分・15時
白ひげ大神巡行

11時30分から3回
からみアメサーピス

12時30分～13時

郷土芸能 獅子舞

13時～15時
民謡日本一ショー
(農協会館4階)

14時～15時
ジャンボアメ・ギネスに挑戦

※そのほか会場では樽酒サーピスなども行われます。また、市内各大型店ではアニメショーや屋台村の開設など各種イベントを実施します。



大館アメッコ市実行委員会 ☎42-4360

実施本部(開催日限り) ☎43-9927

広報おおだて 平成8年2月1日号(No646)

発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地

☎0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

広報おおだては再生紙を使用しています。

